

長岡地区納税貯蓄組合連合会 会長賞 優秀

税金と私たちの生活

長岡市立関原中学校

三年 山岸 芽生

「税金」と聞いて、私が一番最初に思いつく言葉は、「消費税」です。消費税は私たちの生活の中で一番身近なものだと思います。

十月から消費税が十パーセントになり、今までよりも払うお金が高くなって「嫌だな」と思うだけで、今まで税金の事を考えたことがありませんでした。

しかし、この作文を書くために、税に関することを調べてみたところ、入湯税や地方消費税など、聞いたこともない言葉がたくさんあって、税にはいろんな種類があることを初めて知りました。

私たちの身近な税金の使い道としては、医療・介護や教育、ごみの処理など、ふだん何気ない私たちの生活が当たり前のように感じさせてくれているのは税金のおかげだということを知って、とても深く考えさせられました。

そして、私は私たちの身近な税金の使い道の中で、医療・介護、災害からの復興に使われる税金について着目しました。

私たちが健康な生活を送るための健康診断や予防接種、高齢

者が安心して生活できるための施設やサービスなどにも、税金が使われていることを知り、私もかぜをひいたときや予防接種のときなど、気づかないうちに知らないたくさんの人が働いて納めた税金にたよっていたと考えると、たくさんの人達へ感謝するとともに、とても温かい気持ちになりました。

そして、私のかぜをひいた体から元気な体にもどしてくれたように、災害でひどく荒れた町を元のキレイな快適に過せる町に変えたことにも税金が使われました。

私が住んでいる新潟県では、十六年前に中越地震で大きな被害がありました。

地震のゆれで押しよせてきた津波や土砂くずれによって、住んでいた家がくずれたり、道路がひび割れたりなど、たくさんの被害で大勢の人達が困り、悲しみました。

しかし、復興への第一歩となるがれきの撤去や被災した人たちの住宅やお店の再建、元のキレイなまちなみの再生に対しても、多く税金が活用されているという事実を知り、私たちが買い物をしたときに払っている消費税も、困っているだれかのために活用されていると思うと、うれしい気持ちになりました。最後に私はこの作文を書くにあたって、今まで興味がなかった税金のことにも、すこし興味をもてたと思います。

私をふくめ、税について知らない人がたくさんいると思います。

私はこれから学ぶ公民などの授業で税のことをもっと理解し、まだ税についてよくわからない人達に税は私たちの生活を支えているということを伝えたいです。